



# トヨタ ノア/ヴォクシー

## 専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- \* 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。

0241/0242/0243/0244

## シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。  
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

## 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及び、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。  
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

## 本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

## シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッツィオ・アルカンターラセレクト)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。  
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

**TEL 072-330-8000**

# シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※BROS CLAZZIOには取り付け補助ビニールは付属していません。



①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



③シートカバーをしっかりと入れ込むことができたなら、ビニールを引っ張り取り外します。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地へのびを利用して横からもぐりこまずように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。  
(車種により取付方法が異なります。)



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。



# コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておられません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



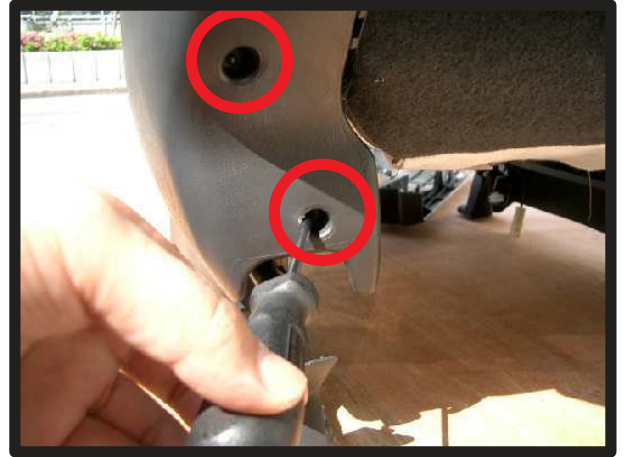
- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

# フロント座面カバーの取り外し

フロントシートのプラスチックカバーを取り外すことにより、シートカバーを張替えのように装着することができます。



①リクライニングレバーを取り外します。



④カバー後ろについているネジも外して下さい。



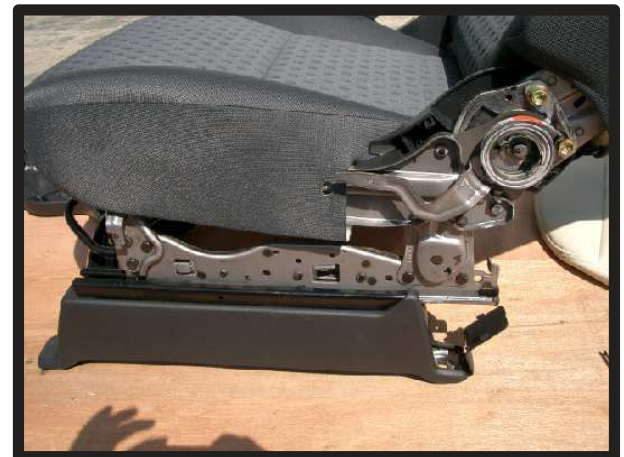
②ツメで固定されているのでヘラなどでツメを広げて抜いて下さい。



⑤ツメで固定されている部分があるので後ろ側から外していきます。



③プラスドライバーでカバーについているネジを外します。



⑥最後に、カバーを前方にスライドさせるようにして外します。



# 1 列目座面



①運転席の座面カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。



④プラスチックカバーを留める金具をよけるように、シートカバーのすそを内側に折り込んでおきます。



②座面と背もたれの上にカバーを入れ込みます。裏側から入れ込んだ部分を引き出します。



⑤ヒモを座面下に通して固定します。片側のヒモに輪を作り、反対側のヒモを通して適度に絞込んでから結びます。



③シート横の上下アジャスターをかわします。ヒモはダイヤルの下を通るようにします。



⑥後ろのマジックテープを固定します。両側のプラスチックカバーを元通りに取り付けます。助手席側も同様に取り付けして下さい。

# アームレストの取り外し

オプション設定のアームレストを付けたなどの場合は一度肘掛けを背もたれ側面から外し、背もたれ部分を装着後、肘掛け取付金具に貫通用の切り込みを作り、肘掛けを取付けます。



①肘掛け取付金具のプラスチックカバーを外します。マイナスドライバーもしくは内張りはがしを使い手前に押し上げるようにして外します。



④肘掛けを取り付けます。



②ソケットレンチなどを使い、肘掛けを取り外します。潤滑用グリスでシートを汚さぬ様、注意して下さい。



⑤カバーを折り返しアームレストの先までしっかりと入れ込んでください。その後、シートカバーをシートになじませる感じでシワをなくしていきます。この作業は時間をかけて徐々にかぶせていくことが大切です。力まかせにすると破れる恐れがありますのでご注意下さい。マジックテープでしっかり固定できれば完成です。



③背もたれカバーを正確な位置に取り付けた後、ボルトが入る位置に穴を開けます。背もたれから出ている支持棒も穴を開けて取り出してください。



# 1 列目背もたれ (シートカバー補助ビニール使用の場合)



①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールをかぶせます。補助ビニールは後で取り外すので、カッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のにびを利用して横からもぐりこまずように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせてながかぶせます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。



③シートカバーをしっかり入れ込むことができたなら、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

# 助手席側シートバックテーブル付車の場合



①座面カバーを運転席側と同様にかぶせます。カバー前後のベルトを座面下で固定します。



④シートバックテーブルの隙間にカバーを入れ込みます。内張りはがし等を使うと便利です。



②バックル中央の穴にベルトを通してから端側の穴に通し、引っ張ると固定されます。



⑤マジックテープを固定します。



③背もたれカバーを運転席と同様にかぶせます。背もたれを倒してマジックテープの付いた部分を後ろから引き出します。



シート後部完成図



# セカンドシートの取り付け

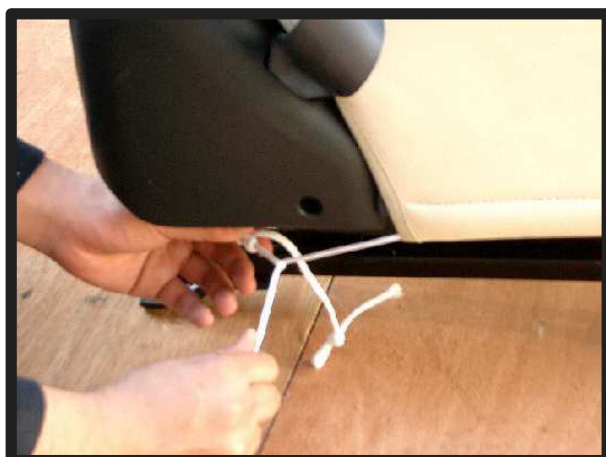
マルチ回転シート車の場合



①座面カバーをかぶせる前にシートベルトを固定しているベルトを外します。座面カバーをかぶせて、リクライニング用レバーと外したベルトを穴から取出します。



④背もたれのカバーをかぶせます。1列目と同様の手順で取りつけます。



②カバーの前後に付いているヒモを座面横で結びます。後ろ側のマジックテープは、シート本体に直接固定します。



⑤補助席が付いているシートは固定する部分に穴あけ加工をしています。左右を間違えないように注意して取り付けて下さい。



③座面カバーの取り付けが終わったらシートベルトの固定用ベルトを取り付け直します。

ワンタッチタンブルシート車の場合



①マルチ回転シート車と同様に取りつけます。座面部分のヒモは、後ろ側で固定して下さい。



# 補助席（マルチ回転シート車のみ）



①補助席の座面カバーをかぶせます。



④補助席の背もたれカバーを、座面カバーと同じようにかぶせます。リクライニング用のヒモを、穴から取り出します。



②シートの角にたるみがないようにかぶせて、マジックテープでしっかりと固定して下さい。



⑤シートカバーをシートとテーブルのすき間にヘラ等を使用して入れ込みます。  
\*図の写真は、シートを固定する箇所をカッターでカットし入れ込んでいます。



③図のように取り付ければ完成です。



⑥図のようにしっかりとシートカバーをテーブルのすき間へ入れ込み固定できれば完成です。

# サードシートの取り付け



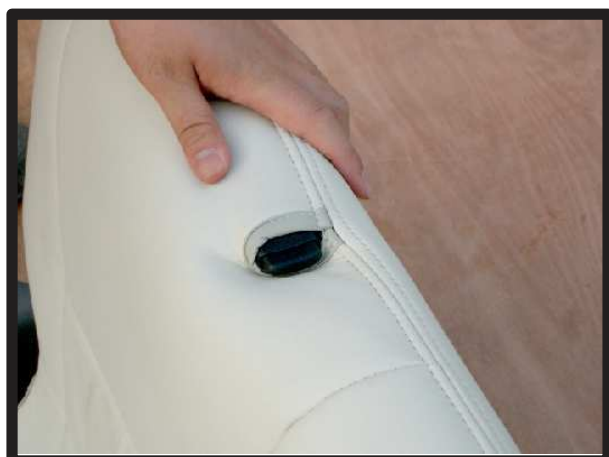
①座面カバーをかぶせます。シートベルトを穴から取り出しておきます。



④背もたれカバーを1列目と同様に取り付けます。



②座面シートを跳ね上げた際に、固定するテープを穴から通して下さい。



⑤ヘッドレスト台座部分をカバーが破れないように注意し穴から取り出します。



③マジックテープで固定して座面部分は完成です。



⑥図のように取り付ければ完成です。



# ヘッドレスト

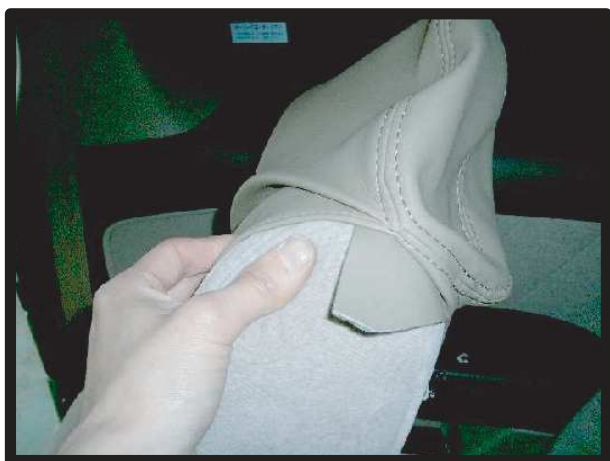
写真はアルファード用です。1列目と2、3列目はヘッドレストの形状が違うので、タグをよく確認のうえ、取り付けてください。



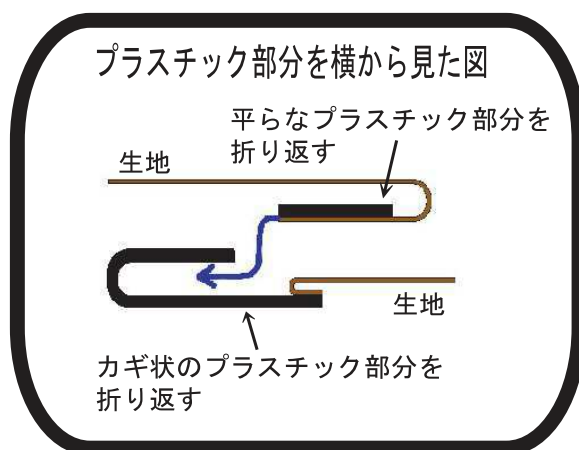
①ヘッドレストカバーの前後を確認してからかぶせます。平らなプラスチックの部品が付いているほうが前です。図のようにヘッドレストの端に引っ掛けるようにします。



④ヘッドレストを背もたれから取り外して、底面のカバーをかぶせます。



②ヘッドレスト本体を押しつぶしながらカバーに入れ込んでいきます。縫い目の部分に力がかかりすぎるとカバーが破れる恐れがありますので、作業は慎重に行ってください。



③ヘッドレスト全体にカバーをかぶせて、位置を調整します。カバーをヘッドレストになじませるようにしてラインを合わせていきます。



⑤平らなプラスチックの付いた部分を内側へ巻き込むように折り返して、カギ状のプラスチックの溝に押し込んでいきます。





⑥余った生地を重ねるように押し込みます。



⑦ヘッドレストをシートに取り付けて完成です。



## After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

### ● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ  
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)  
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

**TEL 072-330-8000**

## …→ 生地別メンテナンス方法

### クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

#### アルカンターラ・スエード

##### ● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

##### ● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



#### 本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。  
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。  
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。  
万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

##### ⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



#### PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。





# Elazzio

## SEAT COVER

クラッツィオ商品について詳しくは、ホームページをご覧ください。

[www.11i.co.jp](http://www.11i.co.jp)



「快適カーライフ空間創造企業」

**ELEVEN**  
INTERNATIONAL

株式会社 イレブンインターナショナル

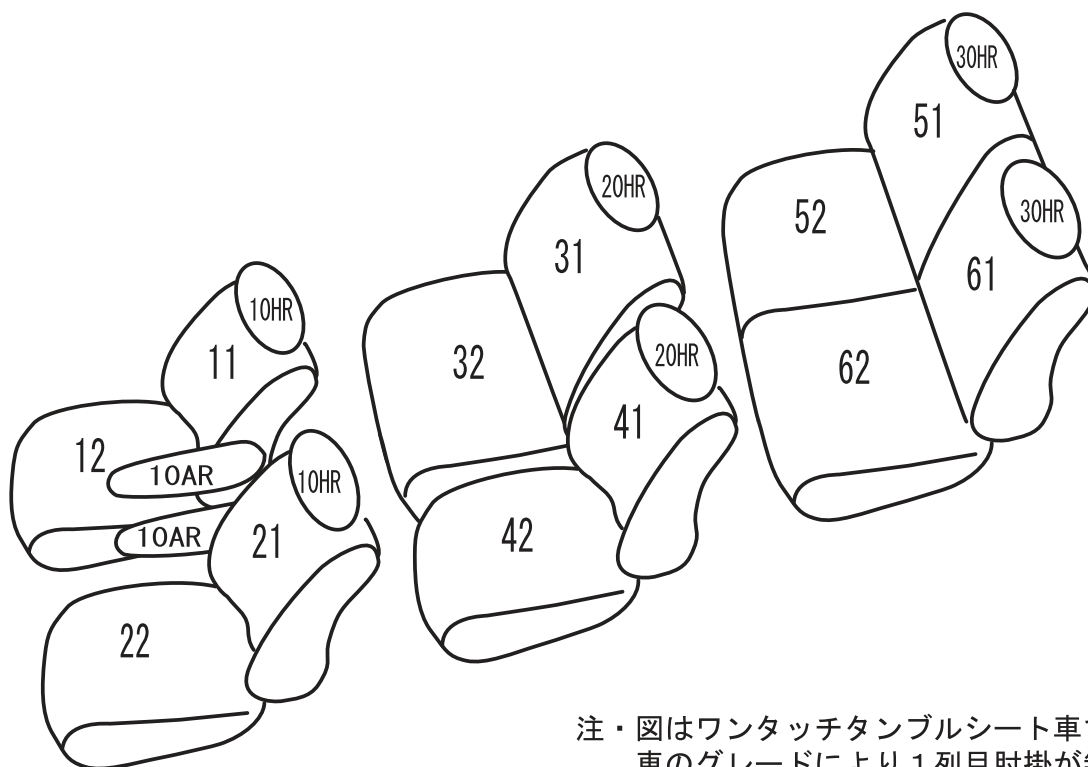
〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

**TEL 072-330-8000**

FAX.072-330-8816

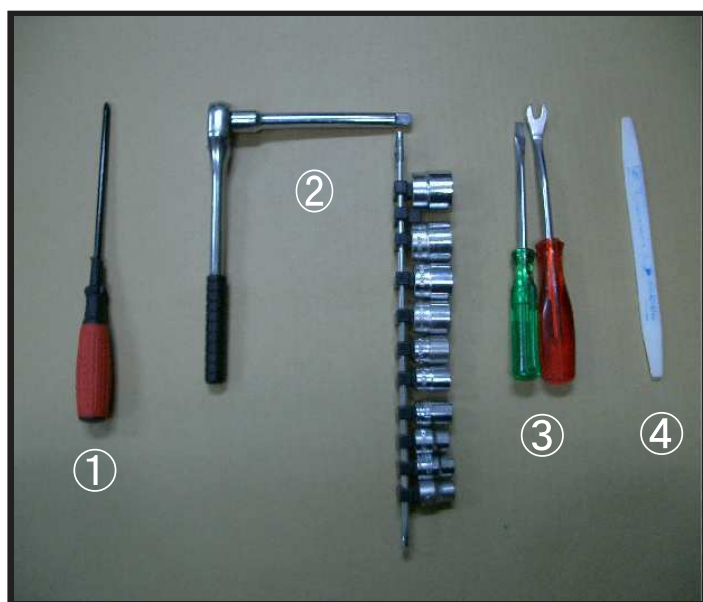


# 本製品シート形状とパーツの名称



注・図はワンタッチタンブルシート車です。  
車のグレードにより1列目肘掛が無い  
場合があります。

## 取り付け必要工具



### 工具名

- ① +ドライバー
- ② ソケットレンチセット
- ③ -ドライバーまたは内張り外し
- ④ ヘラ（無くても可）

\*この車種では、①と②の道具  
を使用します。